

平成 30 年 8 月 9 日
独立行政法人中小企業基盤整備機構

「西日本広域豪雨復興支援ファンド(仮称)」設立の検討開始について

平成 30 年 7 月豪雨においては西日本を中心に広範囲で甚大な被害が発生しており、お亡くなりになられた方々に対して衷心よりお悔やみ申し上げますとともに、被災された皆様に改めて心よりお見舞い申し上げます。

独立行政法人中小企業基盤整備機構（東京都港区、理事長 高田坦史）は、被災地の中小企業の再生を支援することを目的とする中小企業再生ファンドとしての「西日本広域豪雨復興支援ファンド(仮称)」の設立に向け、株式会社地域経済活性化支援機構との間で具体的な検討を開始しましたので、お知らせ致します。

本ファンドは、いわゆる二重ローン問題を含む過剰債務等により経営状況が悪化しているものの、本業には相応の収益力があり、財務改善や事業見直しにより再生可能な被災地域の中小企業に対し、金銭債権の買取や株式出資等の投資を行い、債務の軽減及び中長期的な経営支援を行うもので、地域の金融機関と連携した支援体制を組むこととしております。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

独立行政法人 中小企業基盤整備機構

ファンド事業部ファンド事業課（石澤）

住所：〒105-8453 東京都港区虎ノ門 3-5-1 虎ノ門 37 森ビル

電話：03- 5470-1570（ダイヤルイン）

ホームページ：<http://www.smrj.go.jp/>